

（揺れ）を感じたり津波警報を見聞きしたら

津波から すぐに 逃げよう！



津波浸水想定区域

津波で浸水が想定される場所の目印



津波避難場所・津波避難ビル等

津波から逃れるための避難場所の目印

日頃から備えよう！



アプリを使って、いざというときにどうやって避難するか、訓練しましょう。

※一部地域は対象外です。



家族と一緒にいないときでも、それぞれどこにどう避難するか、決めておきましょう。



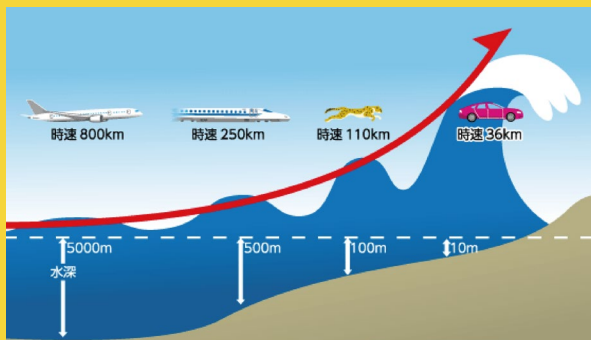
災害時に必要なものをあらかじめ準備して、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。

内閣府（防災担当）

Point!

津波が見えてからの避難
では間に合いません！

- ・津波はとても速くやってくる
- ・水深が浅いほど高くなる
- ・1分1秒でも早い避難が重要



Point!

高さ30cmの津波でも
危険です！

- ・高さ30cmで歩行が困難
- ・高さ50cmで車が流される



Point!

津波の時はどう行動したらいいか
確認しましょう！

▶詳しい津波対策はこちら

津波防災特設サイト



- ・強い揺れや弱くても長い揺れを感じたら、また地震を体で感じなくても、「津波警報」等を見聞きしたら、いち早く海岸から離れ、**可能な限り高い場所へ避難**
- ・避難をする時は、近くの高台や津波避難タワー、津波避難ビルなどに避難
- ・第一波の引いた後に家に戻り第二波にのみこまれ被害に遭ったケースや、余震により再度津波が発生するケースも
- ・津波警報・注意報が解除され**安全が確認されるまでは決して津波浸水の危険がある地域には立ち入らない**



地震防災対策に関する住民向けアンケート調査にご協力ください！

内閣府では、今後の防災対策に向けて、皆さまの声を反映させるため避難意識等に関する調査を実施します。一人でも多くの方にご回答いただきたく、**ぜひご意見お聞かせください！**

実施予定時期：令和5年7月以降

ご回答は
こちらから



内閣府 (防災担当)